

♪ 意見交換会ご参考 ♪

♪

絆と協働について

～新しい地域コミュニティ創り～

♪

2013年9月29日
石巻市役所 4階庁議室

♪

♪

主催：石巻市震災復興推進会議

♪

♪

情報提供：石巻市自治システムアドバイザー 吉永鴻一

♪

未曾有の大震災からの復興活動、
石巻のみなさま方のたくましい
ご奮闘ぶり。世界中の方々が

感動！

感謝！

自分たちのまちは 自分たちで創る！

行政に任せっぱなしにしない！（自治・協働）

国や市の予算は減る一方、課題は多様化する一方

自分たちができることを 楽しみながら

（簡単なことから）

いつやる？……**今でしょ！**

自分たちのまちは 自分たちで創る！

- ①時代は 180度**大転換**！ ～協働がキーワード～
- ②**協働と市民**主役が **元気**の元 ～協働 をしなけりゃ **元気** あり得ない～
- ③ **縦縦横横**○かいて **チョン**～地縁型とテーマ型が協働。主役はあなた～
- ④**ほめて育てる** **まちづくり** ♪ 石巻よいとこ よいとこのばせ ドッコイショ
一人ひとりが **花** と咲くよ チョイけチョイ ♪
- ⑤**三世代** **楽しく暮らせる** **石巻のまち** ～じいじ・ばあばを大切に～
- ⑥**シニア世代**は ♪会津磐梯山♪ ～シニア世代 これからこそが本領発揮～
- ⑦**認知症**みな優しけりゃ怖くない ～高齢者対策・地域在宅ケアシステム～
- ⑧**地域での子ども支援**は超急務！ ～困っている子どもと先生をサポート～

12.8千万人

2000年人口依存率
数人：1.0人

時代は180度大転換

2度と来ない！

人口増、税収増
が前提のシステム

1970年
9.6千万人

2060年
9.6千万人

2060年人口依存率
1.2人：1.0人

—インフラ整備
5才以上全の1/3

6

1910年
6千万人以下

2100年
6千万人以下

協働・ささえあい

西暦1000年

百年

百年

西暦3000年

市民一人ひとりが主役

国_{他者}が何をしてくれるかでなく、
あなたは国_{他者}に何をできるか！

行政に
任せっぱなしでなく

「前例ない」は禁句。新しい仕組みを創造しなければ まちが破綻する時代に！

→一人ひとりが必要になってきた！ **あなたが必要！** (あいさつだけでもいい)

石巻の高齢化率 36.8% (2030年予想)

日本全体より15年早くくる → 震災でもっと早く！

- 75歳以上が4人に1人
- 14歳以下 1.3万人 (1990年は3.5万人)
- 生産人口_(15歳~64歳) : 高齢者 = 1.4 : 1.0

	1990年	2010年	2030年
石巻の人口	18.3万人	16.1	12.2万人
14歳以下	3.5万人		1.3
生産人口 _{15~64才} A	12.2万人	9.6	6.5
高齢者 _{65歳以上} : A = 高齢化率	2.5万人	4.4	4.5
	13.50%	27.20%	36.80%
A ÷ B	4.9人		1.4
75歳以上	1.4万人		2.8

15年以上早い

4人に一人

協働

石巻市・基本計画

第1編 第1章

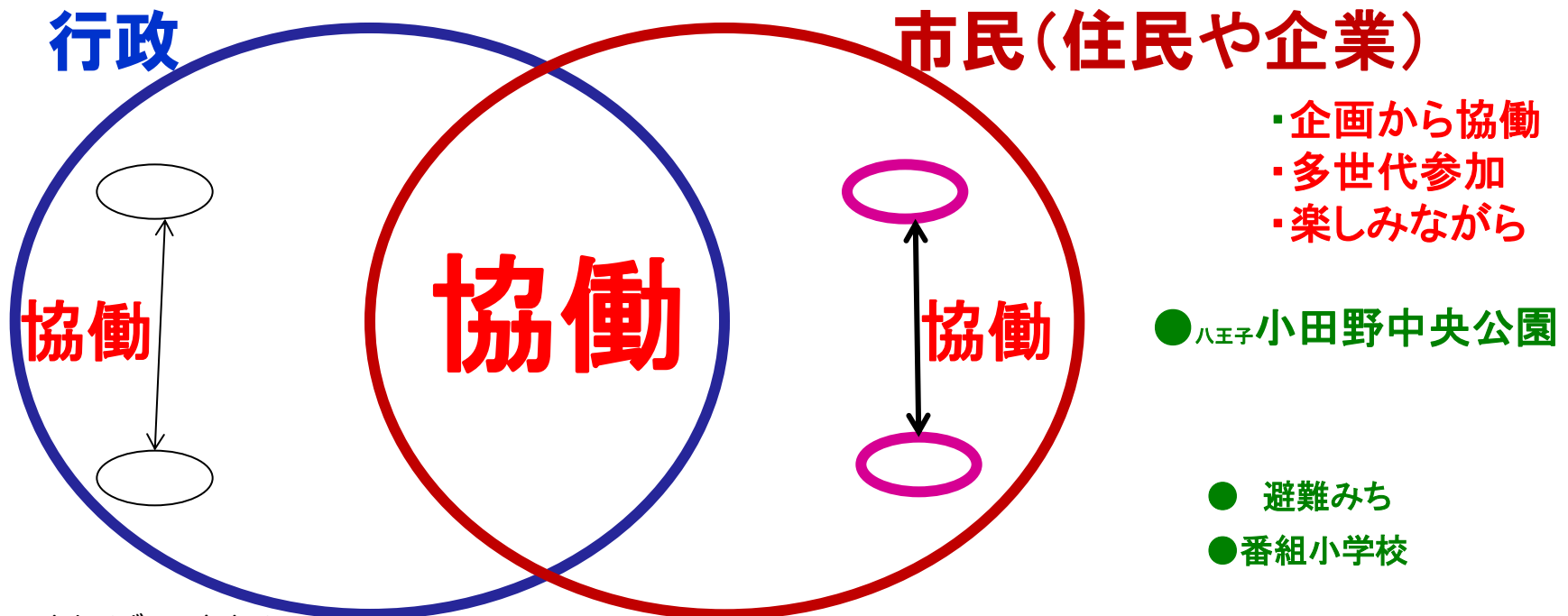
ともに創る協働のまち

第1節 住民の自治力を強化する

協働

力を合わせて、人が動く→ハタを楽に

多様化した地域のニーズを解決するため、異なる組織が、それぞれの特性を発揮して、協力して働くこと



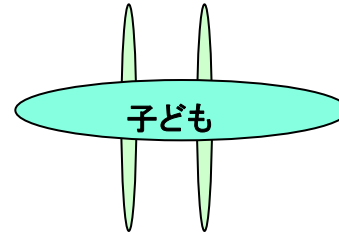
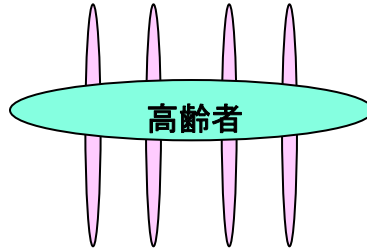
協働をすれば まちに 元気です

yoshi86k@ybb.ne.jp

協働運動

いままで

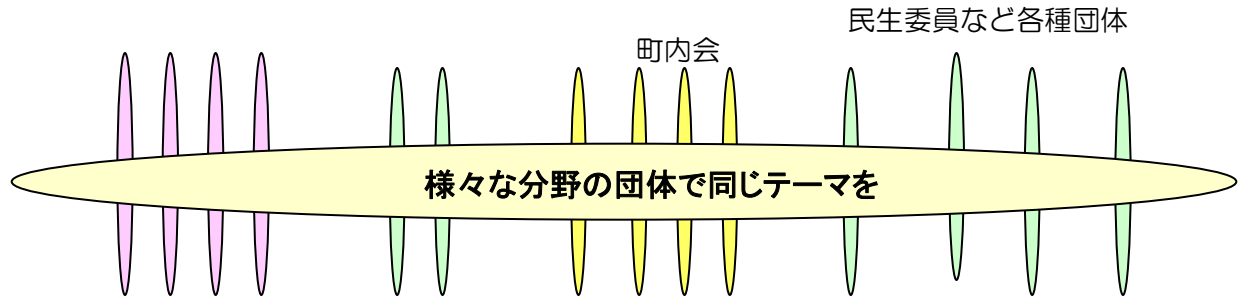
同団体で



スイカ・カード

これから

異団体、
多世代で



例： 祭りの協働

事務局：職員(役員)

事務局：職員(役員)+住民

行政に任せっぱなしにしない。

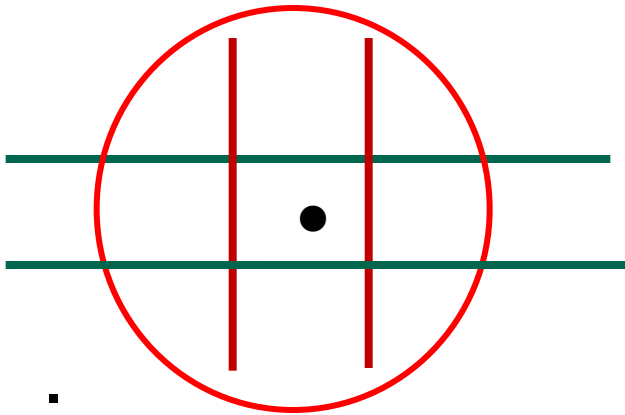
行政が **疲弊!**

……サービス低下に

縦たて横よこ〇かいてチョン

～町内会_(地縁型)と市民団体_(テーマ型)が協働。主役はあなた～

縦系：町会など（地縁型組織）



横系：市民団体など（テーマ型組織）
地域を超えて活動する市民団体

一人ひとりが**主体的**に生きながら、

縦系、横系が織りなし**協働**してまちづくりする時代

今、まさに石巻で起こりつつあること！

高齢者が 尊厳持って 住めるまち

これから
つながり
創りの中
核となる
施策

地域包括ケアのまちづくり 最期まで暮せるまち創り

認知症 **みな優しけりゃ** **怖くない**

役割を **もってイキイキ** **高齢者**

- **名古屋千世帯余のまちの自治** (命と個人情報保護、どちらを守る?)
- **健康体操** (男のダンベル体操、アハハ体操など)
- **移動バス、宅配システム** (雇用創出)
- **集合住宅 (シェアハウス)** (真中に協働スペース、周りに部屋)
- **孤独死防止** (お茶っこ居場所をあちこちに)
- **地域自治の向上** (次頁に参考講演案内:住民が幸せを創っている立川市の事例)

講演会のお知らせ

- ・ 10月5日(土) 14時～ 山下体育館 佐藤良子氏
立川市・大山自治会会長
- ・ (日本で一番「入りたい」と言われている自治会)

お役立ち情報

立川市・大山自治会の自治例

- ・ コミュニティービジネスで収入確保を(公園管理受託、駐車場管理、老人ホームの草取など)。お小遣い程度の報酬を現金で当日渡し。役員は住民の直接投票で(若者・壮年・老年各世代から代表がでてくる)。余った会費は返す。24時間体制。孤独死防止ゼロ更新中7企業と連携(見守りしてもらう)。誰でも寄れるスペース確保。人財の発掘。運動会は役員以外の協力員90人と。知り合うことがまちを守る。町会内ママさんサポートプロ集団。葬儀は団地で。……

にも拘わらず 笑いましょう

- **笑う門には 福来たる**
- **笑いは脳を活性化**
- **笑いはNK細胞を活性化**
- **まずはニッコリ あいさつ運動**

ほめて叱るときは叱る！育てる まちづくり

- いいところ発見 誇りを持つ
- 認められ誉められればやる気出る。ほめまわろう。長所を伸ばそう。
自信を持ちあおう。_「〇〇はだめだ！」(だめなんだ…) → 「〇〇はいいぞ！」(すごいんだ！)
- けなしてばかりでは住みにくくなる一方！ **天つば**
 - 子ほめ条例(栃木) 町会役員を誉める

三世代楽しく暮せる石巻

- 祖父母力・孫力 の活用
- ジジバアバと子どもの交流の場づくり 優しい波動を子どもたちへ。
 - 学校に小学生とジジバアバの遊び場づくり。
 - お手玉の会:正しい姿勢、座り方、躰、敬語などを伝える。
 - 寝たきりおばあさんの役割づくり

シニア世代は宝の山

今までは これからのため

日本を 敗戦のどん底からここまで繁栄させた 原動力 今また出番

シニア世代 1人ひとりが お宝です ホントにホントに お宝です！
シニア世代 活かせるまちが ハッピーに！

定年直後の地域生活 男はつらいよ 女は強い

妻はヨンさまに愛をささげ、夫はラーメンに湯を注ぐ
「ついてこい」今では俺が ついていく
散髪代 俺は1000円 犬1万

知恵と経験 活かしてルンルン 地域デビュー

●お父さん お帰りなさいパーティー

仲間をつくろう (趣味からスタート)

●中学4年生 (学校で昼間に大人の教室) ・パソコン ・地域の歴史

連れ合いをハッピーに

①一日中家でゴロゴロしてないでよ (亭主在宅症候群)

②威張らないでよ 人間として対等なのよ

③介護は女の仕事と思わないで。あなたの親よ

仕返しは**介護**のとき！ **オー、こわー**...

昼は外へ出よう

さん付け

感謝

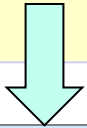
先進国の中で 子育て支援は後進国の日本

私は孤独と感じる・・・ダントツ1位 29.8%
 (15才の孤独感) ユニセフ2007

7.4%	平均
29.8%	日本 (3人に一人)
10.3%	アイスランド
5~10%	オーストラリア、ベルギー、カナダ、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、イタリア、ニュージーランド、ノルウエー、ポーランド、ポルトガル、スウェーデン、イギリス
4.6%	アイルランド
4.4%	スペイン
2.9%	オランダ

子どもの貧困率・・・OECD国の中 下位! 15.7%
 ユニセフ2009年 ついに日本で子どもの貧困対策法が13年6月に
 いじめ予防法も

いじめ
 自殺
 虐待 養育放棄
 性被害
 不登校
 ネット犯罪
 薬害、援交
 中絶
 などなど



子どもが悲鳴をあげて、
 体を張って、命をかけて
 訴えている。
 「何とかしてよ 大人
 たち! このままでは日
 本はおかしくなるよ!」



市民の出番!

地域での子ども支援は 超急務！

～先生元気で 子どもも元気 が一番～

困り事にあえぐ**子ども** 急増！

不登校・虐待急増中

- ①いじめ ②自殺 ③援交 ④携帯・ネット被害 ④キレ

自己中**親** 急増！ おやおや！

子よりまず 親に教育基本法 給食費払わぬ妻が 大口を食い

- ①親世代の「社会力」衰退 ②入試最優先 ③知識偏重傾向

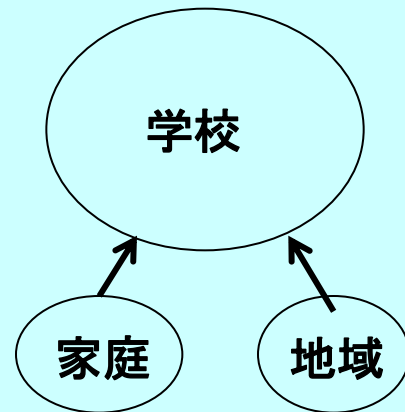
多忙とストレスにあえぐ**先生** 急増！

登校を しぶるわが子は ……………教師です

- ①子どもと直接向き合う時間がとれない
②家族や地域の役割まで学校に
③超多忙で疲弊も 心の病での休職増加、4年連続5千人超！ 異常事態

子どもが
変わった！

キレル、落ち着かない、
ひきこもる、関係を保
てない、いんうついじ
め、助けあわない！



たこ_(他人の子) 育てを チョコボラで

協働して市民が手伝えることはタクサンある

協働が進んでいたまちは震災復興が早い。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ①学校応援団設立 | 地域本部、コラボスクール、コミュニティースクールなど。 |
| ②お手玉 | 多世代交流の最たるもの。ばあばが喜ぶ。 |
| ③放課後さんすう教室 | 1対1なら絶対わかる！ |
| ④掃除の見守り | いいところほめるとイキイキする。 |
| ⑤発達障害児見守り | 専門家でなくてもいい。 |
| ⑥パソコン授業 | うしろで元企業マンシニアが4人づつ |
| ⑦土曜パソコン教室 | 忙しい企業のマネージャが年賀状作りなどを。 |
| ⑧日曜大工:学芸会の大道具づくり | 趣味を活かして喜ばれ。 |
| ⑨図書ボラ | 本の整理は、シニアにうってつけ。 |
| ⑩まち歩きの付き添い | 危なくないよう随行、見守り |
| ⑪中3 プチレスキュー隊 | 災害訓練 |
| ⑫地域コーディネーター | 協働のまちづくりの核 |
| ⑬子育てサロン運営 | 多世代が参加 |

困っている時、大人から支援された子どもは、大人になった時、困っている高齢者を支援すると思います。今、支えられなかった子どもは、大人になった時、困り果てている高齢者を支援するでしょうか?! 困っている時に支えられないってキツイことです。今、行動で、ささえあいの姿を子ども世代にしっかり伝えませんか! 子どもの幸せのために。

今、噴出中の

社会的課題 の解決

+ 人生の質の向上 に取り組む活動

公益的

市民活動団体

いきいきと 生きたきゃやろう 市民活動

- ① 喜ばれ 喜びを知る 心地よさ
- ② ねたきりで あってもできる ささえあい

ひとまずは はじめの一步を踏み出そう

- ① “好きだった” “今好き” “楽しい” “必要だ” “本業延長” ボラのもと
- ② 10くらい やってるうちに 見つかるさ

NPO

ノン
プロフィット
オーガネーゼー
ション

モデル地区での **コミュニティ創り 事例** 1/3

●講演 & 井戸端会議 (=ワークショップ 住民一人ひとりが主役の会議)

「〇〇地区の未来について語ろう」

～自分たちのまちは 自分たちで創る！～

山下地区16町内会・桃生地区53の全住民対象に開催、
延べ450名が参加、活発に対話。(会議が変わればまちが変わる！)

ワークショップ①**地域の長所はなにか？** まずは誇りを共有

つながりが残っている。人柄がいい。魚、野菜、米がおいしい。世代間交流がある。あいさつが盛ん。治安が良い。病院・警察署・保幼小中高校がある など……………

モデル地区での コミュニティー創り 事例 2/3

ワークショップ②2030年どうありたい？ (少子多老社会)

- 幸せと感じれる
- 人と人のつながりがある
- 一人ひとりがイキイキ
- そこそこの収入
- 安心・安全にすめる
- 健康
- あいさつがさかん
- 多世代交流が盛ん
- お茶っこ(居場所がある)
- 買物・移動が便利
- 育児・教育が楽しい
- 人と環境に優しい
- 後継者がいる
- 六次産業活性
- 観光活性
- 産直・カフェ
- 笑いがあふれている
- 他市との交流頻繁

モデル地区での コミュニティー創り 事例 3/3

ワークショップ③ 今、私(たち)は何をするか?!

住民の生の声として100以上の案が出た。

(その中からさっそく取組中の市民活動)

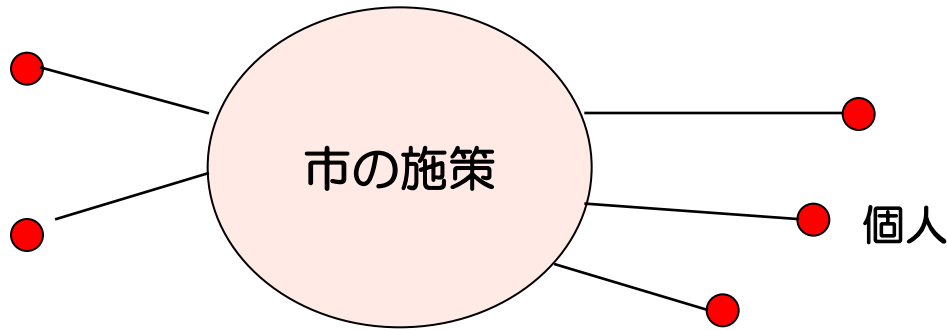
●立ち上げ中の市民活動 (まずはすぐできることから。達成感を)

紙芝居⁹回実施済、笑いを広める会²回実施済、学校で住民のパソコン教室CB化目標、子とジイジバアバのパークゴルフ、傾聴勉強会、お茶っこ、料理教室、認知症勉強会、学校支援(学習支援、掃除見守り、図書、パトロール)、ご縁結び、日曜大工で学校美化、庭の花ほめ歩き会など、

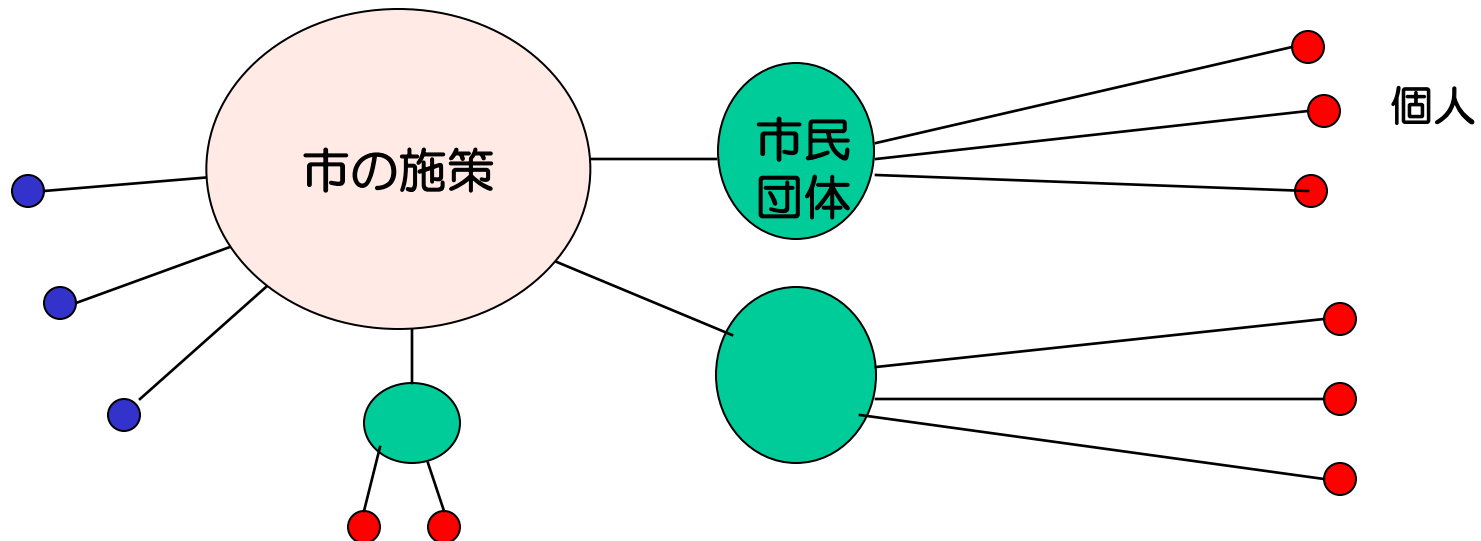
●後でじっくり取り組む:買物、移動、介護、農業継承など

災害に強いまち、変化に強いまち

市民活動がさかんなまち



市民活動団体が元気なまち（自治と協働のまち）



- ・ まちのコミュニティーづくりは、むずかしい
- ・ でもその気になってやれば、だれでもできること、やって楽しいこと

- ・ もって生まれた特徴を活かし
- ・ 仲間を創りながら
- ・ 他者に喜んでいただく

→市民活動活性化

犠牲になられた方々は**星**となって毎夜空から見守っている・・・地球に残してきた いとおしい人たちが 幸せになることを。自分たちの力でささえあって生きていくことを。人と人のつながりを自ら創っていくことを。

ひ孫らがしあわせ

それとも ふしあわせ

未来を分ける

コミュニティ作り

喜ばれることを喜びとする

心豊かなくらし方を

次世代に伝えよう

喜ばれ人生

あせらず、やすまず、あきらめず

希望



希望

希望

希望

希望

意見交換会

ご意見をいただきたく。

**コミュニティ創りのために、
何をすればいいか？**

・
行政に一任でなく、
自分たちも共に 何をすればいいか？

今回はハード関連意見は受け付けずソフト関連意見のみ